

# 生涯学習について ~多様な学びで区民のウェルビーイングを向上！！~

区民委員会資料  
令和7年1月26日  
文化観光スポーツ振興部文化観光戦略課

## 1. 目的・方向性

- ◆区全体をキャンパスと見立て、区内施設・大学などを学び舎とし、日々の生活の質を高めるきっかけ作りにつながる多様な学習機会を提供する。
- ◆区民ボランティアに講座の企画・運営をご協力いただき、仲間づくりや交流の場としての機能や、学習後の自主活動グループといった自発的な活動につなげていく。

## 2. 活動の3本柱

### (1) オープンカレッジ

対象：16歳以上の区内在住・在勤・在学

行政課題への関心や郷土愛を育むだけでなく、リカレント教育にもつながる幅広い分野の学びを区または区内大学等と連携し高いレベルで提供する。

**地域講座** 2講座×4回  
産業や文化、歴史など「地域の新たな魅力発見」を目指し、地域に愛着をもつて、品川ならではの体験型プログラムを開講する。  
実績：8回、347人

**【新規】しなカレント講座**  
生涯にわたる学び（直し）のきっかけづくりを目的とし、幅広い分野の学びを気軽に参加しやすい1回限りでの単発講座を開講する。  
実績：18回、1,475人

**専門講座** 3講座×6回  
夏は人文科学、秋は音楽、冬は自然科学に関する講座を専門家の講義による質の高い知識を得る。  
実績：111人

**特別講演会** 1回  
あらゆる世代を対象に、生涯学習のきっかけとなるような講演会を実施する。  
実績：123回、6,911人

**パートナーシップ講座**  
(大学等公開講座)  
実績：62回、3,921人

**人権啓発・社会同和教育講座**  
実績：I…6回、112人  
II…2回、45人

**《全体の実績》** 123回、6,911人  
(会場) 中小企業センター、五反田文化センター、品川歴史館、スクエア荏原、区内大学他

### (2) 品川シルバー大学

対象：60歳以上の区内在住

明るく健康でうるおいのある生活を築き、仲間づくりや豊かな人間関係を育む場として、さらに長年培ってきた経験を地域につなげる場として提供する。

**ふれあいアカデミー（3年制）** 80単位取得で修了  
入学後3年間かけて様々な学びを経験し単位を取得することで修了を目指す

**ふれあいコース（1年生）**  
現代的課題・教養・充実したシニアライフなど様々なテーマを年間を通して幅広く学ぶ。また班を編成し、春と秋の見学会や発表会などの班活動を通して学生間の交流を図る。  
実績：21回、1,410人

**いきいきコース（2・3年生）**  
ふれあいコース終了後、進級する。歴史・伝統芸能・音楽・美術・文学・自然環境などのテーマを前期・後期ごとに選択し、連続した内容を学ぶ。また秋の見学会でも学生間の交流を図る。5科目×10回×2期。  
実績：101回、2,789人

**うるおい塾**  
何か新しい事を始めたい、同じ趣味を持つ仲間と一緒に学びたいという方向けに、初心者対象で書道・体操・語学などの趣味実技講座を春期・秋期各25教室程度開講する。  
実績：480回、5,828人

**《全体の実績》** 606回、10,140人  
(会場) 中小企業センター、各文化センター、品川歴史館、各区民集会所、こみぶらハ潮他

### (3) 日曜サークル

対象：16歳以上の区内在住、軽度知的障害者（愛の手帳3～4度）

仲間との集団活動を通じて自主性を伸ばし、社会生活の自立と余暇活動の充実を支援する。

※参加者（軽度知的障害者）を「メンバー」、ボランティアを「スタッフ」と呼ぶ。

**青年コース** 第3日曜日  
(加入時16～30歳未満)  
グループ活動（室内・外出）、体験（趣味）講座、年1回の宿泊活動を行う。  
・メンバー41人  
・スタッフ37人  
実績：13回、436人

**自主コース** 第3日曜日  
(青年コース6年以上在籍)  
グループ活動（主に都内外出）、趣味講座、年1回の宿泊活動を行う。  
・メンバー17人  
・スタッフ18人  
実績：13回、212人

**成人コース** 第1日曜日  
(加入時30歳以上)  
グループ活動（室内・外出、調理実習、年2回のバスハイクを行なう。  
・メンバー15人  
・スタッフ9人  
実績：13回、117人

**《全体の実績》** 39回、765人  
(会場) こみぶらハ潮、五反田・荏原文化センター、外出：横浜、お台場、羽田空港、原宿、上野、大宮、他  
宿泊活動：日光光林荘、関東近郊

## 3. 多様な担い手との協働

～地域と創り上げる学習機会～

### (1) 大学等連携

#### ① パートナーシップ講座

区内および近隣区の学校と連携して学校の特色を生かし、様々な分野における専門的な講座を行う。

～講座実施等の連携校～

立正大学※・清泉女子大学※・星葉科大学※・昭和医科大学※・杉野服飾大学※・東京医療保健大学※・東京都立産業技術大学院大学※・明治学院大学・放送大学・東京都立産業技術高等専門学校※・東京都立小山台高校・東京都立八潮高校・東京都立大崎高校・東京健康科学専門学校

#### ② パートナーシップ協議会

パートナーシップ講座を開催する区内7大学・1高等専門学校（上記※大学等）が一同に会し、パートナーシップ講座の意見交換や学校間の情報交換を行い、区の生涯学習事業の充実を図る場として協議会を開催する。

### (2) 区民ボランティア

◆生涯学習推進員（77人登録）…オープンカレッジ・シルバー大学

⇒会場の設営・片付け、受講生の受付等を行う。また講師や受講生との連絡調整も担う。  
生涯学習に理解があり積極的に協力してくださる方が登録。

◆ふれあいコース企画委員（ふれあいサポート）（約20人）…シルバー大学ふれあいコース

⇒ふれあいコースを修了した2・3年生により構成。受付や案内等ふれあいコースの運営に携わりながら、1年生の班活動を支援し「ふれあい発表会」の準備・運営を行う。また翌年度ふれあいコースのプログラムの企画も行う。

◆一芸ボランティア（126人登録）…シルバー大学うるおい塾

⇒うるおい塾の講師を担う。様々な分野で専門知識や技術を持ち、その特技を地域社会で役立てたいとする方が登録。

◆日曜サークルスタッフ（50人登録）…日曜サークル

⇒知的障害のある方に理解があり、円滑なサークル運営に協力してくださる方に委嘱。

### (3) 品川シルバー大学同窓会

会員数：369人

シルバー大学修了生で組織され、自主学習グループとして生涯学習を継続し、学習と会員相互の親睦を目的に活動。シルバー大学いきいきコースの前期後期各1科目を委託により運営する。

## 4. 課題と今後の展開

▽オープンカレッジ：参加者の76.5%が60代以上と偏りがある。

⇒参加しやすい環境の検討や魅力ある講座を企画するなど工夫が求められる。

▽日曜サークル：スタッフの不足が課題となっている。

⇒大学生スタッフやサポートスタッフの協力を求めている。

▽講座のほとんどを区施設で開催しており、会場の確保が課題となっている。

◎大学との連携を区との1ON1の関係ではなく、大学同士の横の連携強化を進め、品川区の大学の魅力発信にも繋がる活動に努めていく。

◎シルバー大学で実施している講座に、区民参加できる講座を指定し、新規入学生の獲得や事業のPRに取り組んでいく。